

令和3年12月17日

各位

九州大学大学院農学研究院
環境農学部門生産環境科学講座
気象環境学分野助教候補者選考委員会
委員長 平松 和昭

九州大学 大学院農学研究院 環境農学部門 生産環境科学講座
気象環境学分野 助教候補者の推薦について（依頼）

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本選考委員会は下記のとおり環境農学部門 生産環境科学講座 気象環境学分野 助教候補者を公募することになりました。つきましては、適任者をご推薦くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 職・人数

助教（テニュアトラック）・1名

2. 所属・専門分野

今回採用する助教（テニュアトラック）は、大学院農学研究院 環境農学部門 生産環境科学講座に所属し、大学院生物資源環境科学府 環境農学専攻 生産環境科学教育コース、および農学部 生物資源環境学科 生物資源生産科学コース 生物生産環境工学分野担当教員となります。

当該職が担当する気象環境学分野は、灌漑利水学分野、水環境学分野、土環境学分野、土壌学分野、農業生産システム設計学分野、農産食料流通工学分野とともに生産環境科学講座を構成しています。

当該講座は、農業生産と農村生活の基盤となる土・水・気象環境および農業生産・流通システムの総体である生産環境を、持続可能性、効率性、安全性、快適性の観点から工学的的方法論に基づいて創生・保全・修復することを目的としています。すなわち、環境調和・物質循環型の持続的な生産・生活基盤の構築、快適な農村環境の創出、地域資源の持続的有効利用、農業・農村環境の多面的機能の評価と向上、地域防災と環境修復、農業における生産・環境情報の有効利用、効率的で安全・安心な農業生産・流通システムの構築、農業生産システムの高度化技術・理論の構築、安全で高品質なフードチェーンの構築、さらには途上国における生産環境の整備と食料の安定供給等に関する教育研究を推進しています。

当該講座の教育・研究の方向性等、将来構想の実現のためには、地域資源の保全および持続的有効利用などのために必要な知見を獲得し、そのための技術を確立することが重要で、その中で特に、気象環境学分野では、農業生産場における気象環境の特性の解明と最適化、気象資源の高度利用、作物の気象環境に対する反応、園芸施設環境の最適化、気候変動適応策に関する教育・研究を行っています。また、これらの基礎研究を基に、データ駆動型農業への応用を中心としたスマート農業への活用の応用展開を図っており、加えて、国際的重点課題であるSDGsの達成に対しては、気候変動対策や環境負荷低減、資源・エネルギー利用の効率化を目標に教育・研究に取り組んでいます。このため、当該職にあっては、気象学、農業気象学、生物環境調節学を基盤として、部局の教育研究の将来像を踏まえ、以下の教育研究を重点的に展開することが求められます。

- 1) 農業生産場におけるスマート農業の手法を活用した気候変動適応策に関する教育研究
- 2) 作物－気象環境系における熱および物質の輸送現象に関する教育研究

3) 効率的かつ持続可能な農業生産に資する気象環境の最適化に関する教育研究

本選考では、上記の領域における優れた実績を有し、環境調和・物質循環型の持続的な生産・生活基盤の構築、地域資源の持続的有効利用などに関する教育研究を推進可能で、当該講座の将来構想の実現に大きく寄与しうる方が望まれます。さらに、旺盛な研究発信力と国際的な研究活動を推進できる能力を有し、これらの研究分野の次世代のリーダーとなることができる人材を求めています。なお、本職は廣田知良教授と協力して、研究教育活動に従事して頂きます。

3. 採用予定時期

令和4年4月1日以降の可能な限り早い時期

4. 応募資格

博士の学位を有し（令和4年3月末日までに学位取得予定を含む）、熱意を持って研究教育活動に従事できる方

5. テニユアトラック期間およびテニユア審査

本職のテニユアトラック期間は、採用された日から令和9年3月31日までとなります。採用3年後に中間評価を行います。また、テニユアトラック期間終了前に行う最終審査において、農学研究院助教にふさわしいと判断された場合には、上記期間終了後に承継教員助教（任期なし）となります。さらに卓越した成果・業績を上げた場合は、准教授への昇任も検討します。なお、テニユアトラック期間においては、研究エフォート70%が保証されます。

6. 担当授業科目

(1) 大学院

・大学院修士課程

(環境農学専攻生産環境科学教育コース)

生産環境科学特別研究第一，同第二等

(国際コース)

Master's Thesis Research I, II等

・大学院博士後期課程

(環境農学専攻生産環境科学教育コース)

生産環境科学特別講究，生産環境科学特別演習等

(国際コース)

Advanced Topics on Bioproduction Environmental Sciences, Tutorial on Bioproduction Environmental Sciences 等

(2) 学部

(生物資源生産科学コース生物生産環境工学分野)

科学英語，卒業研究等

なお、英語による授業および研究指導も担当して頂きます。

7. 提出書類

(1) 略歴書（WordファイルおよびPDFファイル）

(2) 業績目録（新しい順に記載、WordファイルおよびPDFファイル）

I. 原著論文:著者名（本人の氏名にアンダーライン、本人が責任著者の場合は*）、題名、掲載雑誌名、巻、頁、発行年、インパクトファクター、引用数の順に記載し、(i)査読付き雑誌、(ii)査読なし雑誌、(iii)査読付き国際学会プロシーディングス、(iv)その他、で区分すること

II. 著書：著者名、題名、発行所、頁、発行年

- III. 総説・解説等：著者名、題名、掲載雑誌名、巻、号、頁、発行年
- IV. 特許：出願特許名、発明者名、出願番号（登録されている場合は登録番号）
- V. 学会等での受賞：受賞者名、賞の名称、受賞内容、学会名、受賞年月
- VI. 国際学会等招待講演：講演者名、講演題目、講演学会名、講演年月
- VII. 外部資金の導入実績：名称、研究課題名、期間、金額、代表・分担の別
- VIII. 教育、社会貢献等の実績
- IX. その他：資格等

(3) 主要論文の別刷またはその写し（5編以内）

(4) これまでの研究の概要（1,500字程度、WordファイルおよびPDFファイル）

(5) 今後の研究に関する抱負（1,500字程度、WordファイルおよびPDFファイル）

(6) これまでの教育実績と今後の教育に対する抱負（1,000字程度、WordファイルおよびPDFファイル）、教育実績のない場合は今後の抱負を記述すること

(7) 推薦書

他薦の場合：推薦書（1通）（PDFファイル）。推薦者から気象環境学分野助教候補者選考委員会選考委員長 平松 和昭 E-mail : hiramatsu@bpes.kyushu-u.ac.jpに直接メールでパスワードを付して送付して下さい（メールのタイトルを『九大院・農・気象環境学分野助教推薦一応募者氏名』として下さい、パスワードは別メールでお知らせ下さい）。

自薦の場合：自薦書（PDFファイル）、および応募者の教育・研究などについて問い合わせのできる方2名の氏名および連絡先（PDFファイル）を、上記(1)～(6)の書類とともにProselfにて提出して下さい（「10. 書類の提出」参照）。

(注意) (1)、(2)については、次のURLにあるフォーマットに従って作成して下さい。

<https://archive.iii.kyushu-u.ac.jp/public/29YIgAvIOQwAcv8Bbqt9q9yZTxYRk6HmdqyEXwxElncq>

8. 面接等

審査の過程でプレゼンテーションおよび面接を行います。その際の旅費・滞在費は応募者の自己負担と致します。また、オンラインで実施する場合があります。

9. 提出締切

令和4年1月24日（月）正午必着

九州大学ファイル共有システム（Proself）によるアップロード提出（「10. 書類の提出」参照）：上記(1)～(6)の電子ファイル、ならびに自薦の場合の自薦書を提出締切日までにアップロードのこと

10. 書類の提出

九州大学ファイル共有システム（Proself）によるアップロード：応募書類のデータは、下記提出フォルダにアップロードして下さい。

https://archive.iii.kyushu-u.ac.jp/public/f9JkgAllQkwABWgBi_N9IhGZ68JOIF2GtV_pERnzphPt

※ドラッグして「アップロード」をクリックするとファイルを提出いただけます（パスワード不要です）。応募者はアップロードしたファイルを見るできません。複数の書類は個々の書類としてアップロードせずに、必ずzip形式等でまとめて提出してください。なお、気象環境学分野助教候補者選考委員会選考委員長 平松 和昭 E-mail : hiramatsu@bpes.kyushu-u.ac.jpに、アップロード提出した旨をメールで連絡して下さい（メールのタイトルを『九大院・農・気象環境学分野助教応募一応募者氏名』として下さい）。

11. 問い合わせ先

九州大学 大学院農学研究院 環境農学部門生産環境科学講座 気象環境学分野
助教候補者選考委員会

委員長 平松 和昭

E-mail : hiramatsu@bpes.kyushu-u.ac.jp

電話 : 092-802-4615

1.2. 労働条件等について

- (1) 業務内容 : 九州大学大学院農学研究院における教育・研究
- (2) 雇用期間 : テニユアトラック期間は採用された日から令和9年3月31日までとなります。
- (3) 試用期間 : 試用期間あり (3か月)
- (4) 就業場所 : 九州大学大学院農学研究院 (福岡市西区元岡744、九州大学伊都キャンパス)
- (5) 就業時間, 休憩時間, 時間外労働 :
専門業務型裁量労働制により7時間45分働いたものとみなされます
- (6) 休日 : 土, 日, 祝日, 12/29~1/3
- (7) 賃金 : 年俸制 (令和2年4月1日導入の年俸制)
<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2707/1/2019syuki042.pdf>
なお, 年俸額については経験等に基づき本学の関係規程により決定します
- (8) 加入保険 : 雇用保険, 労災保険, 健康保険, 厚生年金
- (9) 募集者の氏名または名称 : 九州大学大学院農学研究院

1.3. その他

- (1) 「テニユア審査における評価基準」および「卓越した成果・業績を上げた場合の准教授への昇任基準」に関しては、上記「1.1. 問い合わせ先」にお問い合わせ下さい。
- (2) 九州大学では、男女共同参画社会基本法（平成11年法律第78号）の精神に則り、教員の選考を行います。
- (3) 九州大学では「障害者基本法（昭和45年法律第84号）」、「障害者の雇用の促進等に関する法律（昭和35年法律第123号）」及び「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（平成25年法律第65号）」の趣旨に則り、教員の選考を行います。
- (4) 九州大学では、平成29年7月より配偶者帯同雇用制度を導入しています。
- (5) 本研究院、学府、学部等の教育研究概要等は、ホームページ (<http://www.agr.kyushu-u.ac.jp>) を参照してください。
- (6) 送付された資料は返却いたしません、選考以外の目的には使用しません。
- (7) 給与等の諸待遇については、本学の関係規程により決定します。
- (8) 労働条件、その他勤務に関する詳細についての問い合わせ先 :
九州大学農学部等総務課庶務係 電話 : 092-802-4505

Recruitment of Assistant Professor
Faculty of Agriculture, Kyushu University

Outline:

Kyushu University is seeking an experienced individual with expertise in teaching and research for appointment as a tenure-track Assistant Professor in the Laboratory of Agricultural Meteorology, Division of Bioproduction Environmental Sciences, Department of Agro-environmental Sciences, Faculty of Agriculture.

The goal of the Division of Bioproduction Environmental Sciences is to conserve and improve regional environment as well as global environment, and to develop efficient and sustainable food production and utilization system. Our research programs cover a huge variety of bioproduction environmental aspects such as optimization of bioproduction infrastructure harmonized to the environment in hydrosphere, geosphere and atmosphere, development of the bioproduction system harmonized to surrounding ecosystem, construction and optimization of regional amenity space, development of optimal bioproduction system and machine technology, and development of optimal bioresource processing, distribution and utilization technology.

The Laboratory of Agricultural Meteorology is engaged in comprehensive education and research based on meteorology, agricultural meteorology, and environmental control in biology.

Candidates are expected to be responsibility to have expertise in the following scientific fields:

- 1) Development of adaptation measure for climate change by applying techniques of smart agriculture.
- 2) Transportation phenomena of heat and mass in crop-meteorological environmental systems.
- 3) Optimization of meteorological resources contributing to effective and sustainable agriculture.

For this recruitment, the applicant would be recruited with outstanding insight, excellent knowledge for research, and research achievement in any areas 1) to 3) above. The successful candidate will cooperate with Professor Tomoyoshi Hirota for education and research.

1. Number of Positions Offered:

One tenure-track Assistant Professor

2. Institution:

Position affiliation:

Laboratory of Agricultural Meteorology, Division of Bioproduction Environmental Sciences, Department of Agro-environmental Sciences, Faculty of Agriculture.

The appointee will join the teaching staff of the Program of Agro-production Environmental Engineering in the School of Agriculture and the Course of Bioproduction Environmental Sciences in the Graduate School of Bioresource and Bioenvironmental Sciences.

3. Date of Appointment:

April 1, 2022 (or as early as possible after this date)

4. Qualifications:

- (1) Ph.D. degree or expected to obtain Ph.D. degree by March 31, 2022
- (2) An outstanding research record in the above-mentioned fields.
- (3) Able to work with enthusiasm for student education and research guidance as undergraduate and graduate school teachers.
- (4) Able to publish outstanding actively and to proceed international cooperative researches.

5. Tenure-Track Period and Examinations:

This tenure-track position is a maximum five-year appointment (from the date of appointment to March 31, 2027) with mid-term (3rd year) and final (5th year) examinations according to the criteria. The successful candidate who fulfills the criteria will be employed as a permanent Assistant Professor. If outstanding results are achieved, promotion to a permanent Associate Professor will be examined. During the tenure-track period, more than 70% of the effort can be used for research.

6. Educational Duties:

- (1) Graduate School of Bioresource and Bioenvironmental Sciences

- Master's course
 - (Course of Bioproduction Environmental Sciences)
 - Advanced Studies in Bioproduction Environmental Sciences I • II (Omnibus), etc.
 - (International Course)
 - Master's Thesis Research I • II (Omnibus), etc.
- Doctoral course
 - (Course of Bioproduction Environmental Sciences)
 - Advanced Topics on Bioproduction Environmental Sciences (Omnibus), Tutorial on Bioproduction Environmental Sciences (Omnibus), etc.
 - (International Course)
 - Advanced Topics on Bioproduction Environmental Sciences (Omnibus), Tutorial on Bioproduction Environmental Sciences (Omnibus), etc.
- (2) Undergraduate School
 - (Program of Agro-production Environmental Engineering)
 - Scientific English (Omnibus), Graduation Thesis Research (Omnibus), etc.

Class teaching and research guidance in Japanese are essential.

7. Required Documentation (provide all documents either in Japanese or English)

- (1) Curriculum Vitae (Word and PDF files)
- (2) List of Research Achievements (Word and PDF files)
 - I Original Papers: Name of Authors, Title, Journal Name, Volume, Pages, Published Year, IF, and Number of Citations
(Applicant name should be underlined, and indicated by (*) just in case of a corresponding author)
 - (i) Peer-reviewed papers
 - (ii) Non-peer-reviewed papers
 - (iii) Peer-reviewed proceedings of international conferences
 - (iv) Others
 - II Books: Name of Authors, Title, Name of Publisher, Pages, Published Year
 - III Review Papers: Name of Authors, Title, Journal Name, Volume, Pages, Published Year
 - IV Patents and Variety Registration
 - V Academic Awards
 - VI Invited Lectures
 - VII List of Public and Private Research Grants Awarded: Name of research grant, title, period, total amount of funding, indication of representative or not.
 - VIII Educational and Social Contribution Experiences
 - IX Others
- (3) PDF files of your most important publications (Within 5 articles)
- (4) Summary of your research activities (approx. 500 words) (Word and PDF files)
- (5) Future research plans (approx. 500 words) (Word and PDF files)
- (6) Summary of your educational experience and aspirations for education in the future (approx. 300 words) (Word and PDF files). If the applicant doesn't have educational experience, describe only aspirations for education in the future.
- (7) Recommendation letter or Self-recommendation letter
 - Recommendation letter from a reference (PDF file): Please send directly from the reference to e-mail, hiramatsu@bpes.kyushu-u.ac.jp, with a password. Please write "Recommendation for Assistant Prof. Agricultural Meteorology. Kyushu Univ-Applicant name" in the subject line of the email, and the password should be send by another e-mail.
 - Self-recommendation: A letter of self-recommendation, stating your suitability for the post together with the names of two references with the position, affiliation, and contact information (E-mail address) for your research activities and educational experience (Please submit it with other documents (1)–(6) via Proself file sharing system described below).

Note: The electric files from (1) to (6) should be uploaded to a Proself file sharing system of Kyushu University (see Section 11 below)

8. Interview:

Short-listed candidates may be invited for an interview held at Ito Campus or via a remote conference system. We do not support any expenses incurred, such as for travel or accommodation, to participate in the interview.

9. Employment Duration:

Assistant Professor (Tenure-track): Full time, employment period is until March 31, 2027 and is possible to extend after tenure track examination with a mandatory retirement age of 65.

10. Application Deadline:

Completed applications must arrive at Kyushu University by the noon on January 24, 2022 (Japan time).

11. Contact and Submission of the Application Documents

Prof. Kazuaki Hiramatsu

Head, Selection Committee for Assistant Professor Candidates of Laboratory of Agricultural Meteorology, Division of Bioproduction Environmental Sciences, Department of Agro-environmental Sciences, Faculty of Agriculture, Kyushu University,

TEL: +81-92-802-4615 E-mail: hiramatsu@bpes.kyushu-u.ac.jp

Submission by a File Sharing System (Proself): All documents required for submission should be compressed into one file and uploaded via the Kyushu University Proself File Sharing System (https://archive.iii.kyushu-u.ac.jp/public/f9JkgAlIQkwABWgBi_N9lhGZ68JQIF2GtV_pERnzphPt). There is no password but the applicant can't see uploaded files. When the upload is completed, please email Prof. Kazuaki Hiramatsu (hiramatsu@bpes.kyushu-u.ac.jp). Please write "Application for Assistant Prof. Agricultural Meteorology Kyushu Univ-Applicant name" in the subject line of the email.

12. Conditions of Employment

(1) Salary and Benefits

Appointment level to be commensurate with qualifications and experience. Salary and benefits are specified in the Kyushu University regulations. For further information, visit the following university website (in Japanese) or apply to the General Affairs Section, Faculty of Agriculture:

<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2707/1/2019syuki042.pdf>

General Affairs Section, Faculty of Agriculture (E-mail: nossyomu@jimu.kyushu-u.ac.jp)

(2) Probationary Period: A three-month probationary period.

(3) Place of Employment: Faculty of Agriculture, Kyushu University Ito campus (744 Motooka, Nishiku, Fukuoka, JAPAN).

(4) Working Hours, Break time, Overtime: Based on Discretionary Labor System for professional work.

(5) Days off: Every Saturday and Sunday, national holidays, and New Year's holidays from December 29-January 3 in addition to an annual leave entitlement.

(6) Social Insurance

Employee shall enroll in: Employment insurance, Compensation Insurance, Health Insurance, Employees' pension insurance.

13. Additional Information:

(1) For more information about the criteria for the mid-term (3rd year) and final (5th year) examinations of the tenure-track position, and the criteria for the promotion to a permanent Associate Professor, please contact Professor Kazuaki Hiramatsu, the Head of the Selection Committee, by e-mail.

(2) For more information about the Faculty of Agriculture, please visit the following website. <http://www.agr.kyushu-u.ac.jp/>

(3) Kyushu University is an equal opportunity employer and follows the principles of the Basic Act for Gender Equal Society (Act No.78 of 1999), Act on Employment Promotion etc. of Persons with Disabilities (Act No. 123 of 1960, revised in 2013), and the Act on the Elimination of Discrimination against Persons with Disabilities (Act No. 65 of 2013).

(4) The System of Employment of Faculty Members with Accompanying Spouse has been implemented in Kyushu University since July 18, 2017.